

令和6年度高齢者相談センター事業計画(案)

－ 重点取組事項 －

センター	重点取組事項
【第1圏域】 高齢者相談センター 愛泉苑	<ul style="list-style-type: none"> ●民生委員や関係団体・行政機関との連携を深め、複合的な課題を抱えるケース等への支援を早期に行えるようにする。 ●地域に開かれた相談センターを目指し、積極的に地域とのつながりを持ち、個別課題の早期発見を行う。 ●高齢者の閉じこもり防止やフレイル予防のため、気軽に長く通えるふれあいサロンの安定運営を図る。
【第2圏域】 高齢者相談センター みずほの里	<ul style="list-style-type: none"> ●民生委員や自治協力団体からの相談対応時には、報告を密に行い、連携を深めることにより、地域課題の発掘を目指す。 ●チームオレンジでの認知症カフェの開催・継続支援活動や認知症に関する独自資料を活用した普及啓発活動や認知症サポーターの育成活動等の認知症の支援に関する活動の充実を図る。 ●地域ケア個別会議、圏域内事業所連絡会議、事例検討等を通じて、地域の介護支援専門員の困りごとや課題を把握するとともに、同行訪問を積極的に実施することにより、個別課題や地域課題の発掘を図る。
【第3圏域】 高齢者相談センター 利根いこいの里	<ul style="list-style-type: none"> ●民生委員や関係機関との連携を密に行い、地域課題の把握を行い、地域内の多様なニーズに対応できるような体制を構築する。 ●地域ケア個別会議や事業所連絡会議等を通じて、地域の介護支援専門員の支援を行い、介護支援専門員のスキルアップを図る。 ●「チームオレンジ」の立ち上げに向けて、認知症サポーターの育成活動を充実させる。
【第4圏域】 高齢者相談センター 多賀谷寿光園	<ul style="list-style-type: none"> ●高齢化が目立つ地区を中心に実態把握を行い介護予防の普及を行うとともに適切な介護、医療に結びつく支援を行う。 ●増加がみられる高齢者虐待や処遇困難事案に対応するため、予防的な観点をもって、3職種の専門性を活かしたチームアプローチでの対応を強化していく。 ●地域の主任介護支援専門員や介護支援専門員と連携し、家族と本人に対する支援が円滑に行えるよう支援する。 ●認知症サポーターに対してステップアップ講座を開催し、チームオレンジの設置に向けた取り組みの充実を図る。
【第5圏域】 高齢者相談センター 加須清輝苑	<ul style="list-style-type: none"> ●重層的な課題を抱えているケースに柔軟に対応し、医療機関や障がい者福祉、生活福祉等の関係機関や民生委員との連携を図りながら、支援に繋げていく。 ●地域で孤立する高齢者の閉じこもり予防のため、介護予防に関する活動を推進していく。 ●幅広い年齢層の方を対象に認知症サポーター養成講座を開催するとともに、認知症の方とその家族が生活しやすい地域の土壌づくりを行っていく。
【第6圏域】 高齢者相談センター ふれ愛の郷	<ul style="list-style-type: none"> ●地域の関係機関との連携を図り、相談力強化に繋げていく。また、地域のニーズを把握し、社会資源開発や地域づくりに努める。 ●地域の主任介護支援専門員との連携を図り、主任介護支援専門員が地域で生きやすい関係づくりを行う。 ●チームオレンジへの参画、地域住民への認知症に関する普及啓発を実施し、認知症の人やその家族にとってやさしい地域づくりに努める。